

令和6年度経営発達支援計画事業について

①地域の経済動向調査に関すること

1) 事業の目的

小規模事業者に対して的確な支援を行うため、ビッグデータ等を活用した専門的な分析、地域の経済・消費動向等の情報収集・分析、成果の提供を行う。

2) 事業の内容

小規模事業者を対象に巡回・窓口指導時に景況調査を実施。適切かつ効果的な施策を推進する基礎資料として活用する。調査結果についてはホームページに掲載し、公表すると共に事業計画策定の際に自社分析や環境分析の参考資料とし、小規模事業者へ提供した。

※地域経済動向調査事業所数・公表回数：

45社・0回

②経営状況の分析に関すること

1) 事業の目的

需要を見据えた事業計画を策定するため、財務分析のみならず非財務分析についても行う。高度かつ専門的な知識を有する外部専門家等と連携し、実現可能性・実効性の高い事業計画策定に繋げていく。

2) 事業の内容

経営指導員を中心に、巡回・窓口相談の機会を活かし、対象事業者を掘り起こしていく。多くの小規模事業者は自社の経営分析をしたことがないため、経営分析の効果である「自社の機会や脅威」「戦略的強み・弱み」「不確実性」が明確になる点や、「真の経営課題を顕在化させることができる」といったメリットを訴求する。

※経営分析支援事業所数：75社

③事業計画策定支援に関すること

1) 事業の目的

経営課題を解決するため、地域の経済動向調査、経営状況の分析及び需要動向調査を踏まえ、効果的な事業計画策定により、小規模事業者の事業の持続的発展を図る。

2) 事業の内容

| | | |
|---------------------|--------|-------------|
| a. 経営革新計画承認 | 申請：2社 | 承認：2社 |
| b. 経営力向上計画認定 | 申請：4社 | 認定：4社 |
| c. 先端設備等導入計画認定 | 申請：2社 | 認定：2社 |
| d. 事業継続力強化計画認定 | 申請：2社 | 認定：2社 |
| e. 小規模事業者持続化補助金 | 申請：1社 | 採択：1社 |
| f. 創業計画書（市補助金・融資含む） | 策定：17社 | |
| g. 各種セミナー | 回数：18回 | 参加者延べ数：232名 |
| h. 個別相談事業（専門家派遣） | 回数：28回 | 相談者延べ数：48名 |

④事業計画策定後の実施支援に関すること

1) 事業の目的

実現性のある訪問計画を立てて、進捗状況に応じ計画的なフォローアップを実施し、計画の実現性を高めていく。

2) 事業の内容

| | |
|---------------------------|-----|
| a. 経営革新計画承認企業フォローアップ | 8社 |
| b. 持続化補助金採択事業所フォローアップ | 15社 |
| c. ものづくり補助金採択事業所フォローアップ | 5社 |
| d. 事業再構築補助金採択事業所フォローアップ | 1社 |
| e. 事業承継補助金採択事業所フォローアップ | 1社 |
| f. 2025年版中小企業白書・小規模企業白書調査 | 9社 |
| g. 労働者実態調査 | 10社 |

⑤需要動向調査に関すること

1) 事業の目的

個々の小規模事業者が提供する商品・サービスの販売を促進するため、的確な情報を迅速に把握し、成果につながる需要動向の情報収集・分析・活用して調査結果をフィードバックしていく。

2) 事業の内容

国内型販路開拓支援【展示商談会出展支援事業（猿島地区4商工会共同事業）】

「ホテル・レストラン・ショー&FOODEX JAPAN in 関西 2024」（BtoB）

※需要動向調査支援対象事業所数：2社

⑥新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

1) 事業の目的

販路開拓に意欲のある小規模事業者に対し、地域内外で開催する展示会、商談会、即売会等への出展に関する事前支援・事後フォローを通して、販売促進、販路開拓につなげて効果的な需要開拓支援を行う。

2) 事業の内容

国内型販路開拓支援 2社

⑦事業評価に関すること

1) 事業の目的

外部有識者、行政、商工会役員による委員会を構成し、進捗状況および実施状況について検証・評価を行う。

2) 事業の内容

評価検討委員会の開催 2回